

行政評価市民公開フォーラム 傍聴者アンケート結果

○回収結果

- ・傍聴者数 80人（2日間の延べ人数）
- ・回答者数 47人（回収率 58.8%）

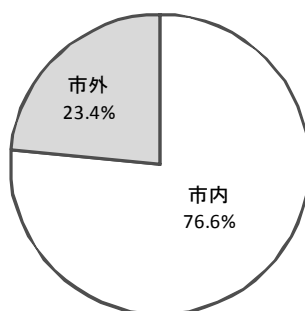
○集計結果

※質問により未回答の場合があるため、有効回答数が異なります。

Q1 お住まいをお答えください。

（有効回答数 47）

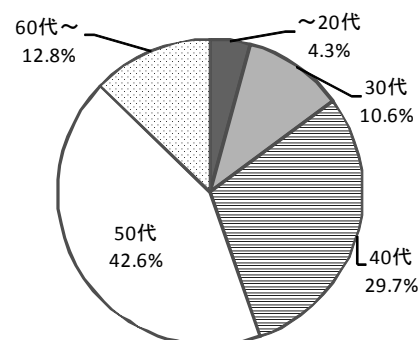
	市内	市外
人数	36人	11人
割合	76.6%	23.4%



Q2 年齢・性別をお答えください。

（有効回答数 47）

	～20代	30代	40代	50代	60代～
人数	2人	5人	14人	20人	6人
割合	4.3%	10.6%	29.7%	42.6%	12.8%



Q3 性別をお答えください。

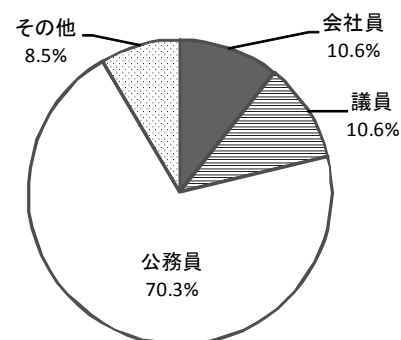
（有効回答数 47）

	男性	女性
人数	38人	9人
割合	80.9%	19.1%

Q4 ご職業等をお答えください。

（有効回答数 47）

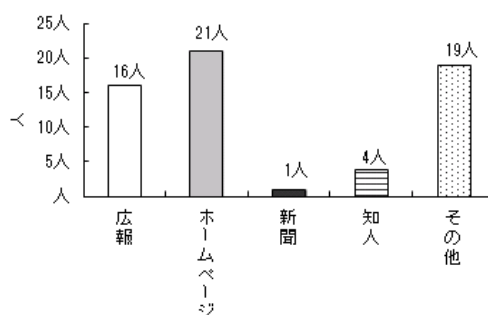
	会社員	自営業	議員	公務員	その他
人数	5人	0人	5人	33人	4人
割合	10.6%	0.0%	10.6%	70.3%	8.5%



Q5 本フォーラムを知ったきっかけは？

（複数回答あり、有効回答数 47）

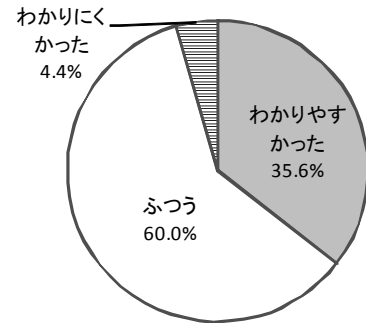
	広報	ホームページ	新聞	知人	その他
人数	16人	21人	1人	4人	19人
割合	26.2%	34.5%	1.6%	6.6%	31.1%



Q 6 配布された資料はわかりやすかったですか？

(有効回答数 45)

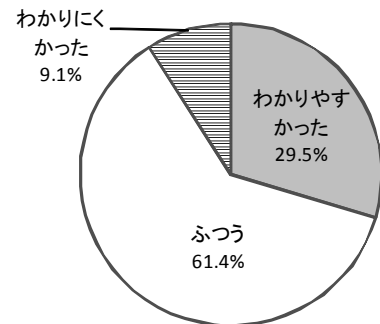
	わかりやす かった	ふつう	わかりにく かった
人数	16人	27人	2人
割合	35.6%	60.0%	4.4%



Q 7 説明者（市職員）の説明・応答はわかりやすかったですか？

(有効回答数 44)

	わかりやす かった	ふつう	わかりにく かった
人数	13人	27人	4人
割合	29.5%	61.4%	9.1%



【理由】

「わかりやすかった」と回答した人の意見

- ・ゆっくり話していただいた。

「ふつう」と回答した人の意見

- ・官庁（行政）用語が多く、公募市民に理解が得られたか？
- ・年々、説明・応答能力が向上していると思った。
- ・質問から外れた答弁が見受けられた。

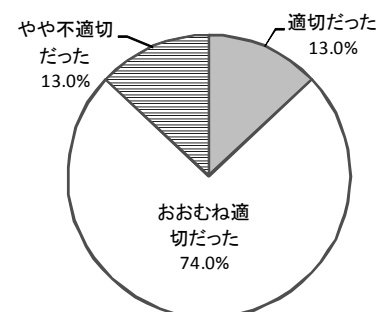
「わかりにくかった」と回答した人の意見

- ・災害に係る事業は食糧以外も含めて審議しないとイケない（設備その他備品、PRなど）。全体像が見えず、片手落ちな状態になるのではないか。

Q 8 評価委員の質問・意見についてどう思われましたか？

(有効回答数 46)

	適切 だった	おおむね 適切だった	やや不適 切だった	不適切 だった
人数	6人	34人	6人	0人
割合	13.0%	74.0%	13.0%	0.0%



【理由】

「適切だった」と回答した人の意見

- ・課題を抽出し、改善方向を見出そうとの視点からの質問であった。

「おおむね適切だった」と回答した人の意見

- ・図書購入事業の範囲を大幅に超えて、担当では答弁が無理な質問も見受けられた。

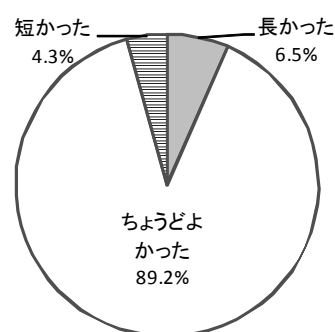
「やや不適切だった」と回答した人の意見

- ・回答者（説明者）にバラつきがあった。

Q9 1事業の時間配分についてどう思われましたか？

(有効回答数 46)

	長かった	ちょうどよかった	短かった
人数	3人	41人	2人
割合	6.5%	89.2%	4.3%



● 各事業の内容や評価結果に対するご意見・ご感想

【事業番号1 家族等介護者支援事業】

- ・縮小
- ・他市の状況、事業の成果についての質問が多かった。職員にとっては、日頃の仕事をみつめ直すよい機会となったと思う。

【事業番号2 壮年期等保健事業】

- ・縮小
- ・健康向上したいという行政の思いは理解できるが、無理に予算を取りすぎている。市民一人ひとりにかかる費用が高く、費用対効果を考えると事業維持の必要性はあるが、内容を詳細に考えてもらい、コスト低下を図ってほしい。

【事業番号3 災害用備蓄品購入事業】

- ・説明する担当者は、トータルコストと1人あたりのコストを比較しやすい説明資料を作る必要がある。
- ・微拡大
- ・非常食等の購入先・購入金額の根拠が知りたかったです。賞味期限切れ非常食等の処理の仕方が不透明だと思います。

【事業番号4 多文化共生推進事業】

- ・事業を実施する以上、効果が十分上がっていることを確認する指標を設定し、その指標数値を詳細に分析し、注意して進められるとよい。

- ・他の部が実施している例えば外国人教室の実施状況も合わせて説明し、この事業の必要性を説明すること。
- ・共生推進事業とあるが、事業名の変更を考えてはどうか。相互理解より相互認知が必要では。
- ・拡大

【事業番号5 快適で清潔なまちづくり推進事業】

- ・施策の優先度を測る効果測定の方法が課題。

【事業番号6 産業活性化事業】

- ・事業のくくりがよくない。(名前とマッチしていない) ISO の取得、更新は費用面の問題で中小企業は進んでいないのか？そこを把握していないと思われる。

【事業番号7 小牧市体育協会助成事業】

- ・市と体育協会の連携をもっと密にとるべき。

【事業番号8 図書等購入事業】

意見なし

● その他、本フォーラムについてのご意見・ご感想

- ・シートの記入内容において判断が分かれるものもあり、事業の適切な評価となっているか疑問のものもあった。決算と予算が大きく乖離しているものが、よく見られ、民間では考えられないのではないか。財政が厳しくなってくる中でそろそろ見直す時期ではないか。
- ・費用（コスト）対効果（評価）の見直しを他の事業でもやるべきである。結構無駄が多い！
- ・真剣な討議ができたと思います。
- ・指標について、支給者数や備蓄数など無理に目標を置かなくてもよいのでは。指標の説明欄を設けるとか。
- ・毎年思うが、このフォーラムの判定結果が予算や市政の運営に反映されていない。
- ・判定員の質問、意見はできないようだが、判定員の配慮も必要。